

徳川美術館 特別展

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

Special Exhibition

*The Aesthetics
of Edo Attire*



よきおの
美字

企画展

極める! 江戸の鑑定

蓬左文庫

HOSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA

Thematic Exhibition
The Connoisseur's Eye:
Art Appraisal in the Edo Period

2023.

6.3 (土) ▶ 7.17 (月・祝)

開館時間: 午前10時~午後5時 [入館は午後4時半まで]

休館日: 月曜日 (但し、7/17(月・祝)は開館、翌7/18(火)は休館)

観覧料: 一般 1,600円 高大生 800円 小中生 500円

※20名様以上の団体は一般1,400円、高大生700円、小中生400円 ※土曜日は高校生以下入館無料

主催: 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫 協力: 名古屋市交通局

問合せ先: 徳川美術館 TEL:(052)-935-6262 FAX:(052)-935-6261

名古屋市蓬左文庫 TEL:(052)-935-2173 FAX:(052)-935-2174

〒461-0023名古屋市東区徳川町



特別展

よそおいの

美学



黒羅背板地葵紋付波文火事羽織
徳川綱誠(尾張家3代)着用
(6/29~7/17公開)



金地胡蝶文菅迫
(6/29~7/17公開)



石首魚石入蠟色塗刀拵・
石首魚石入蠟色塗脇指拵
徳川慶勝(尾張家14代)所用

江戸時代の武家社会では、身分や年齢、季節や儀礼などによる細かな決まりごとのなかで、格式に相応しく、おごそかに、あるいは美麗によそおうことが求められました。男性は儀礼など最もフォーマルな場面では公家の伝統的な装束を身に着ける一方、日常のカジュアルな場面で着用する羽織や刀剣の拵、また火事装束や陣中着などに武家ならではの粋を凝らしました。女性は生地や模様によって格の異なる着物を時に応じて使い分け、華麗な篁迫を身近に置き、化粧によって美を体現しました。

尾張徳川家で詠えられた衣服や装身具などをトータルコーディネートした演出でご紹介しつつ、それぞれの作品に込められた「よそおい」にかける武家の美学を探ります。

※会期中、展示替えがあります。

企画展 **極める!江戸の鑑定** Thematic Exhibition The Connoisseur's Eye: Art Appraisal in the Edo Period

美術品の真贋や価値を評価する「鑑定」には、画題や製作者を見極める専門的な知識が必要とされます。江戸時代には、刀剣の本阿弥家をはじめ、刀装具の後藤家、書蹟の古筆家、絵師の狩野家・住吉家、茶道の宗匠たちによって、それぞれの分野の鑑定が行われていました。

本展では、鑑定の対象となった作品と折紙・極札・箱書といった鑑定書から、鑑定の様相に迫ります。
※会期中、展示替えがあります。



重要文化財 刀 無銘 郷義弘 名物 五月雨郷 黒田長政・徳川家光・徳川光友(尾張家2代)ほか所持



本阿弥光室折紙 元和七年六月三日(刀 無銘 兼光 附属)

【表紙の作品】・(上)白輪子地鼓に藤・杜若文小袖 貞徳院矩姫(尾張家14代慶勝正室)着用(6/3~28公開)・(下)古筆手鑑「蓬左」 ※作品は全て徳川美術館蔵

【土曜講座】

①武家のよそおい ルールと美学

学芸員 安藤香織

②鑑定の諸相

学芸部マネージャー 加藤祥平

日 時:①6月10日(土) ②6月17日(土)
各日午後1時30分~午後3時(開場:午後1時)
定 員:各日80名(事前申込制ですでに満席/当日空席があった場合のみ受講可)
受講料:各800円(入館料別途要)

【学芸員の見どころトーク】

①「よそおいの美学」

学芸員 安藤香織

②「極める!江戸の鑑定」

学芸部マネージャー 加藤祥平

日 時:①6月18日(日) ②6月25日(日)
各日午後2時~2時30分
(開場:午後1時30分)
定 員:各日80名(当日会場にて先着順/入館者聴講自由)

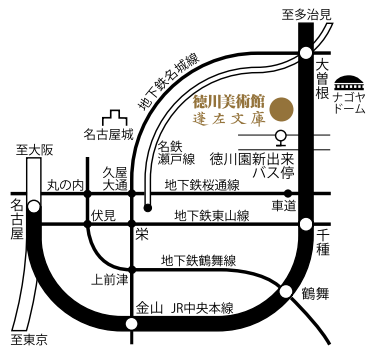


【特別展「よそおいの美学」関連企画】

香りをよそおう オリジナル香り袋・文香づくり

日 時:7月9日(日)【午前の部】11時~12時(開場:10時30分)【午後の部】2時~3時(開場:1時30分)
定 員:各60名 参加費:2,200円(入館料別途要) 受付:ホームページにて5月23日(火)より受付開始

各種講座・関連企画への申込など、詳しくは当館ホームページをご覧ください。



- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
 - メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
 - JR中央本線「大曾根」駅下車 南口より徒歩10分
- ※新型コロナウイルス感染症対策については、当館ホームページをご確認ください。